

# 県政に関する質問から(本会議の質問・答弁)

本会議では、3日間にわたって9人の議員が一般質問を行い、県政が直面する課題について、県民の視点に立った議論を展開しました。  
2次元コードをスマートフォンやタブレットなどで読み取ると、各議員の全ての質問の動画を視聴できます。

12月12日 一般質問(要旨)



自民議連  
やすい ひろのり  
安井 裕典 議員  
〈廿日市市〉

### 広島カキのへい死対策

**問** カキの大量へい死から本県水産業の核とも言えるカキ養殖を守り抜くために、関係機関との連携を含め、どのように対策を講じていくのか。

**答** カキの生産継続のため、養殖業者の運転資金を無利子で融通し、稚貝のつるし替えに要する資材費等を支援する。また、安定生産に向け、実態把握と原因分析を行うとともに、新たな養殖技術などの検討を進める。さらに、地域経済への影響緩和に向け、庁内連絡会議を活用しながら関連産業の状況を共有し、必要な対策を検討する。あわせて、関係県と情報共有し、国や市町と連携しながら取り組む。

### その他の質問項目

■ 県政運営の基本姿勢

■ 令和8年度当初予算編成の基本的な考え方

■ 中山間地域振興

■ 本県農業の目指す姿

■ 里山広葉樹林の再生と資源活用

■ 今後の産業振興

など





民主県政会  
いなば きよし  
稲葉 潔 議員  
〈福山市〉

### 造船業の競争力強化

**問** 政府が総合経済対策の戦略分野の一つに造船を掲げたことは、統合や縮小を乗り越えてきた本県の造船業界が今後も国内有数の集積地として維持・拡大していくため、千載一遇の機会であり、国の対策に応じた県の積極的な取組が極めて重要である。県内造船業とその関連産業の競争力強化にどう取り組むのか。

**答** 国における造船業再生ロードマップ策定の動きなどを注視しながら、引き続き、国や市町、関係機関と連携し、本県を中心とした瀬戸内地域が国際競争力のある船舶の建造拠点となることを目指して、しっかりと取り組む。

### その他の質問項目

■ 知事としての基本的な考え方と最優先課題

■ 若者や女性が住みたくない地域づくり

■ トランプ関税の製造業への影響

■ 備後地域の道路整備

■ 避難所における生活環境の確保

■ ツキノワグマ対策

など





公明党  
いのうえけんいちろう  
井上謙一郎 議員  
〈広島市中区〉

### コンサートの広島飛ばしの解消

**問** 娯楽の減少のみならず、観光、飲食などの経済効果を損ない、若者が県外のほうが魅力的と感じる理由の一つである**広島飛ばし**の要因をどう分析し、解消に向けてどう取り組むのか。

**答** コンサートは、会場などの多寡に加え、立地や市場規模など様々な要因を踏まえて開催される。広島グリーンアリーナの利用制限について、地域のにぎわい拠点としての機能も踏まえ、令和7年10月から柔軟な運用を開始したことなど、今後も**広島飛ばし**の現状把握や要因分析に努めるとともに、県内外への本県の文化やアートなどの魅力発信に幅広く取り組む。

### その他の質問項目

■ ジェンダーギャップとアンコンシャス・バイアスの解消に向けた取組

■ 将来の県庁舎の在り方

■ 平和の拠点づくりに向けた取組

■ ペロプスカイト太陽電池の導入促進に向けた取組

■ 私立学校におけるいじめ問題への対応

■ 部分用ウィッグへの補助対象拡大

など





自民議連  
やまがた しのぶ  
山形しのぶ 議員  
〈広島市安佐北区〉

### 女性活躍のさらなる推進に向けた知事の決意

**問** 女性活躍のさらなる推進に向け、今後どのように取り組むのか、県政史上初の女性知事に就任した横田知事の決意とともに伺う。

**答** 男女問わず誰もが、ライフステージに応じて、望む働き方でその個性と能力を十分に発揮し、自己実現に向けた挑戦が可能な社会の実現を目指し、これまでの女性の管理職育成やリスキリング支援、相談対応、企業における環境整備支援等を着実に進めるとともに、最新の研究成果や新しい技術、考え方を取り入れ、アップデートし、業界別の取組や意識改革も含めた新たな施策にも取り組んでいく。

### その他の質問項目

■ 女性の健康課題対策

■ 公立高校の魅力化・特色化に向けた入学者選抜制度

■ 南海トラフ巨大地震被害想定を踏まえたソフト対策

■ 慢性腎臓病対策

■ 結婚支援の取組

■ 広島県立総合リハビリテーションセンターの管理運営

■ ターの管理運営

など





広志会  
きたのり  
城戸 常太 議員  
〈呉市〉

### 病院船等も活用した複合型防災拠点の整備

**問** 国による、**多機能な複合防災拠点**の最終ゾーニング案における岸壁や防災拠点の整備案の提示、1月からの災害時民間船舶運用開始、11月の防災庁新設に合わせ、国に対し、平時における病院船を活用した巡回診療やドローン等による物資搬送、災害時における避難者や患者受入れなどを行う「複合型の防災拠点」の整備を要望してはどうか。

**答** 病院船は、今後の国の政策動向を注視する必要がある。ドローンを活用した物資輸送訓練は、今後市町等と連携して実施する。日鉄跡地の利活用は、呉市と連携し、防衛省と意見交換を行っていく。

### その他の質問項目

■ 中山間地域や島しょ部の県土強靱化を担う土木業者の育成

■ 国が設置する複合防衛拠点と民間企業活用

■ 瀬戸内海の水産資源の復活

■ 県立研究開発機関のあるべき姿

■ 横田県政の施政方針と実効性の確保

■ 産業インフラ整備ビジョンの策定

など





自民議連  
かのう たかひろ  
加納 孝彦 議員  
〈府中市・神石郡〉

### ものづくり産業のこれから

**問** 広島県の強みである製造業を維持・発展させるため、ものづくり現場とIT人材をつなぐ新たな人材循環の仕組み構築を含め、どのような戦略で取り組んでいくのか。

**答** 県内のものづくり産業が成長していくためには、DXに取り組む企業の拡大を図ることが重要であり、今年度、社内IT人材の育成と外部IT人材の活用に向けた支援を重点的に実施している。今後は、商工団体を核としたDX支援体制の構築を目指して、経営指導員による生成AIを活用した効果的な経営支援の取組について、商工団体と連携しながら検討を進める。

### その他の質問項目

■ 中山間地域における農業施策

■ 森林の管理

■ 地域の資源を生かした産業の推進

■ 地域を支える道路整備

■ 高等学校の部活動

■ 情報を受け取る側目線の効果的な広報

など



12月15日 一般質問(要旨)